エスティ 操作ガイド

起動時画面

現場名・部屋名の欄をタップして、現場の入力をします。
（現場名を新規で追加したい場合は＋キーをタップしてください。）
→Ⓐ

＜既に入力した現場の採寸データを修正・確認する場合＞
現場名・部屋名の欄をタップします。

＜既に入力した現場のデータを削除する場合＞
削除したい現場名と部屋名の欄で左にスワイプします。
Deleteキーが表示するので、Deleteキーをタップします。

[キーの説明]
+キー・・・新規に現場入力行を追加します。（最大15件）

設定キー・・・暗証番号と糊付機IDを入力します。
→Ⓖ

解除キー・・・暗証番号を解除できる糊付機を表示します。
→Ⓕ

Ⓐ【現場の入力】

＜現場名＞
全角10文字の入力可能
＜部屋名＞
全角4文字の入力可能
＜箇所＞
全角4文字の入力可能
＜品番＞
半角7文字の入力可能

[キーの説明]
Backキー・・・最初の画面（現場一覧）に戻ります。

▶▶ キー・・・採寸データを入力します。
→Ⓑ

Ⓑ【採寸データの入力】

＜長さと枚数の入力（最大50行まで入力可能）＞
長さを数字キーで入力し、セットキーをタップします。
枚数を数字キーで入力し、セットキーをタップします。
必要量の欄に長さ×枚数のm単位の必要量の合計を表示します。
必要量の欄に長さ×枚数の㎡単位の必要量の合計を表示します。
必要量の欄に長さ×枚数のm単位のm金額を表示します。
必要量の欄に長さ×枚数の㎡単位の㎡金額を表示します。

＜長さと枚数の修正＞
修正したい履歴行をタップします。

[キーの説明]
Backキー・・・現場の入力画面に戻ります。
→Ⓐ
▶▶ キー・・・要尺設定を入力します。
→Ⓒ

セットキー・・・長さ、枚数を確定した場合に使用します。
クリアキー・・・入力欄でカーソルがある長さか枚数を消す場合に使用します。
リセットキー・・・表示欄の末尾を削除する場合に使用します。
リセットのタップを長押しすると、履歴画面から採寸データの入力に戻ります。
送信キー・・・糊付機にデータを送信する場合に使用します。→Ⓓ

Ⓒ【要尺設定の入力】

＜有効幅＞
整数3桁＋小数1桁の入力可能
＜切り代＞
整数3桁の入力可能
＜ロス率＞
整数3桁＋小数1桁の入力可能
＜リピート↑＞
整数3桁＋小数1桁の入力可能
＜リピート→＞
整数3桁＋小数1桁の入力可能
＜㎡単価＞
整数3桁の入力可能
＜m単価＞
整数3桁の入力可能
＜リピートを考慮して計算＞
リピートを必要量の計算に考慮する場合に、チェックをつけます。
＜計算結果に切り代を計算＞
切り代を必要量の計算に考慮する場合に、チェックをつけます。
＜計算結果にロス率を加味＞
ロス率を必要量の計算に考慮する場合に、チェックをつけます。

＜初期設定値＞
有効幅92.0cmで設定されています。

[キーの説明]
必要量計算キー・・・要尺設定の入力画面を閉じて、
採寸データ入力画面に戻ります。

Ⓓ【送信番号の入力】

＜送信番号＞
1～99まで入力可能。
但し、複数の長さと枚数データを送信して、最後に送信する番号が100を越える場合、エラーが出て送信できません。

※送信は自動壁紙糊付機「ATHLEAD ALEX」に、オプションの「通信ユニット」を取付けした場合にご利用頂けます。

[キーの説明]
OKキー・・・データ送信する
キャンセルキー・・・送信番号の入力画面を閉じて
採寸データ入力画面に戻ります。

Ⓔ【糊付機選択画面】

データ送信する糊付機のデバイス名（工場出荷時は「ATHLEAD ALEX」）をタップします。

※糊付機のデバイス名の変更について
詳しくは「ATHLEAD ALEX」の取扱説明書『各種機能の設定-外部端末との通信（オプション）-』をご覧ください。

Ⓕ【ロック解除】

ロック解除する糊付機のデバイス名（工場出荷時は「ATHLEAD ALEX」）をタップします。

※ロック解除は自動壁紙糊付機「ATHLEAD ALEX」にオプションの「通信ユニット」を取付けした場合にご利用頂け ます。

Ⓖ【設定の入力】

※暗証番号の設定については、自動壁紙糊付機「ATHLEAD ALEX」取扱説明書『各種機能の設定-パスワード機能と制限モード-』を、糊付機IDについては「通信ユニット/ATHLEAD ALEX用」の取扱説明書をそれぞれご覧ください。

＜暗証番号＞
数字4桁の入力可能（自動壁紙糊付機で設定した暗証番号）
＜糊付機ID＞
英数12桁の入力可能

[キーの説明]
OKキー・・・暗証番号、糊付機IDを保存します。
キャンセルキー・・・設定の入力画面を閉じて、
最初の画面（現場一覧）に戻ります。